

事業名	『ゼロエネルギー化を目指した都市型低層集合住宅のプロトタイプの実証事業』	代表団体	東京大学
		プロジェクトリーダー	前 真之

事業概要

「2030年における都市型集合住宅のZEHプロトタイプ」を設計・実証
 様々な変化へ柔軟に対応するフレキシビリティを持った集合住宅を提案する

エネルギー × フレキシビリティ

居住者の多様な温熱感覚や省エネ意識、地域のエネルギー事情に柔軟に対応しつつ、ネット・ゼロ・エネルギーを実現する集合住宅

ライフ × フレキシビリティ

変化する居住形態と多様なライフスタイルに柔軟に対応する集合住宅

アジア × フレキシビリティ

多様な気候・環境のアジア地域に柔軟に展開可能な集合住宅

採用する技術

◆ 可動式ソーラーシステム:

ルーバー状PVを太陽の動きに追尾させ、発電効率を最適化

◆ エアマネシステム:

一台のエアコンで各室の空調を行なうと同時に、効果的な室内循環も実現

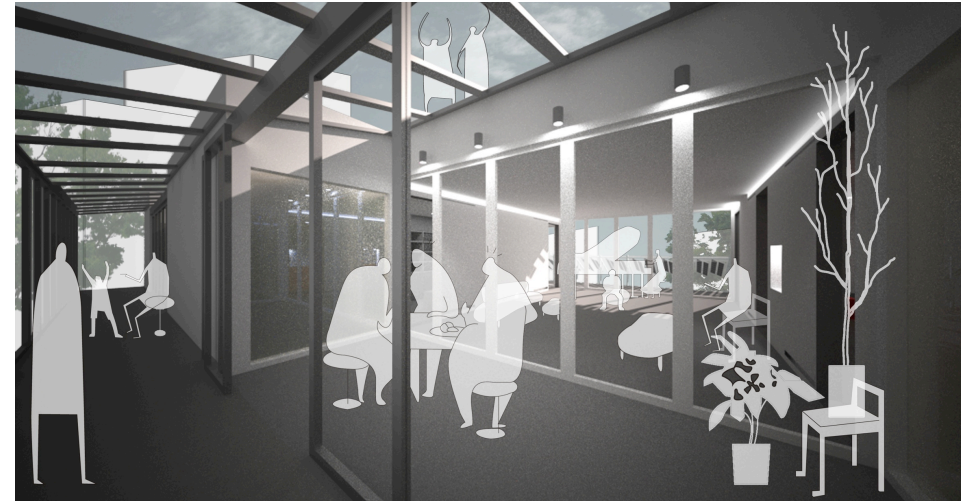
◆ 可動式トロンプウォール:

潜熱蓄熱材を導入した回転型可動間仕切りによる効果的な日射熱利用

期待される効果

- 産学連携による実践的な教育を通して都市・住宅・エネルギーに関わる問題の解決に寄与する人材を育成する
- 新たな都市住宅のプロトタイプを設計・実証し、広く一般に公開することで、都市の住宅およびエネルギーに関する新たな視点を提示する
- 新規要素技術・研究活動の実践の場とすることで、今後の技術開発及び研究への知見を得る

提案住宅のイメージ



実施体制

代表団体	東京大学	
参加団体	積水ハウス株式会社	
協力団体	旭硝子株式会社	大建工業株式会社
	株式会社エクセルシャノン	大信工業株式会社
	株式会社カネカ	東京ガス株式会社
	JSR株式会社	TOTO株式会社
	ダイキン工業株式会社	P.V.ソーラーハウス協会
施工会社	株式会社技覚	